

ジオパークで
地域に活力を!!

ジオパーク推進だより

下仁田町自然史館(ジオパーク推進室)
下仁田町大字青倉158-1
☎70-3070 FAX67-5315
<http://www.shimonita-geopark.jp/>

行事報告

2月1日(金) 富岡市妙義町ひしや旅館研修室において、富岡法人会青年部の方22名を対象に「下仁田ジオパークと史跡荒船風穴」というテーマで出前講座を開催しました。

2月2日(土) 下仁田町川井湯前にて、12名が参加し、下仁田層海獣化石の調査を行いました。貝・植物化石十数点を発見しましたが、海獣化石の発見には至らず、後日再調査を行うことになりました。

2月3日(日) 下仁田町南野牧中丸鉱山跡にて、坑道と周辺の専門的調査を群馬大学と合同で行いました。



▲富岡法人会青年部出前講座



▲下仁田層海の貝化石



▲中丸鉱山跡 坑道と周辺の専門的調査



▲『下仁田ジオ・歴史遺産応援団』

2月13～15日にかけて第2回JGN全国研修会に参加してきました。多くの方に興味を持ってもらうために、看板をどのように表示していくべきか、今後の参考になる有意義な研修でした。

2月17日(日) 富岡あるこう会147名がお越しになり、DVD鑑賞・展示室見学をされました。

2月23日(土) はねこし峡・ポットホール調査を行いました。午前中にポットホールの水抜きを終え、午後には子ども達も参加し、ポットホール内の調査を行いました。

2月26日(火) 第7回『下仁田ジオ・歴史遺産応援団』学習会を開催しました。34名が参加し、『荒船風穴蚕種貯蔵所跡』について学習しました。

自然史館の利用他

2月9日～11日
古地磁気研究グループ

行事予定

『秋葉山観察会』

日 時：4月21日(日)

内 容：馬居沢地区の秋葉山祭りに参加し、石仏や三角穴などの説明を受けながら秋葉山に登ります。秋葉山は険しい岩山ですので、適した服装等でお越しください。

申し込み：詳細については、ジオパーク推進室までお問い合わせください。

ジオパーク推進室 70-3070

※下仁田町自然史館では、午前9時から午後4時まで展示室を開放しています。ぜひお出かけください。



▲秋葉山の三角穴と石造物

問い合わせ先 下仁田町自然史館(ジオパーク推進室) ☎70-3070

ネギとコンニャク・ジオパーク 『浦島伝説を秘めたポットホール』 はねこし峡

郷土史に詳しい方から白山地区に残る『浦島伝説』の話聞いたことがあった。白山には白山神社が祀られており、合併前は白山村と言い、村名もこれに由来するとのことだった。また、白山神社を祀る地域には浦島伝説が多く残るとも話されていた。

度重なる台風により箇川の流れは変わってしまったが、はねこし峡の上流に太郎淵と言われる淵がある。昔は春先に上州漁協がニジマスを放し、川の両岸に多くの釣り人が集まった。

この太郎淵の名も浦島伝説からのものであり、太郎淵の左岸側に河床より一段高い段がある。その上には「竜宮城への入口」と言われる直径2mを超える水たまりがあり、「浦島太郎の舟着場」と言われる小段や昼寝をしたと言われる丸いくぼみもある。

ロープを手掛かりに急な神農原礫岩のくぼみを足掛かりとし、岩場を10mほど登るとちょっとした平場がある。その中央、低いところに「竜宮城の入口」がある。ポットホール(おうけつ・かめあな)である。南北約3m、東西約2m、深さ約2mを超える大きなポットホールである。硬い神農原礫岩にも関わらず縁はきれいに磨かれツルツルしている。

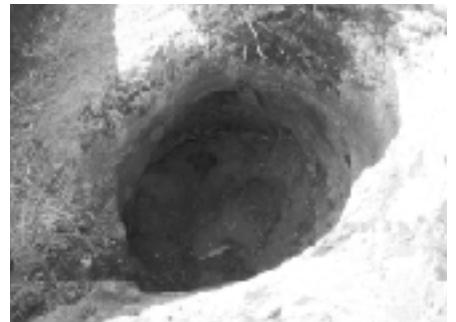
ポットホールの西側にはポットホールを形成途中のような直径5mほどになるかと思われる半円形の壁があり、内部には角が丸みを帯びたチャートとまだ角の取れていない大きな岩がふたつ寄り添うように並んでいる。台風で打ち上げられたものか、まだここが河床に近かったころから、この上にあったものかの推測はつかない。

この小段の上で、もう一点、気になることを思い出した。それは一昨年のジオパーク講演会でふるさとセンター所長の秋池武先生が下仁田の語源について話されたことだ。出雲神話に出てくる島根県仁多郡仁多町の語源、仁多町の地形図と下仁田町の地形図が類似していることを話された。上流側を眺め、このポットホールがあるところが河床だった時代があったとするならば、現在の青岩辺りまで大きな沼となり、水辺には森林が繁茂した豊かで奇麗な土地が広がっていたことが想像される。これが先生が話された「仁多と仁田」の語源に関連する風景かと思った。

昔、聞いた浦島伝説が下仁田の地形の形成や名前の由来となつたとすれば「浦島伝説のなぞとき」はまた新たな有力ジオサイトの発見につながるかもしれない。



▲水抜き前のポットホール



▲水抜き後のポットホール

問い合わせ先 下仁田町自然史館(ジオパーク推進室) ☎70-3070

-ふるさとセンターだより-

ふるさとセンター展示紹介 世界遺産関連展示「荒船風穴と春秋館」

写真は、荒船風穴が操業していた当時の資料に掲載されていたものです(明治43年『北甘楽郡案内』より)。

2号風穴を東から写したもので、現在の石積み遺構の上にあった建屋が、鮮明に写っています。

ふるさとセンターでは、写真パネルの他にも荒船風穴関連展示をしていますので、ぜひご覧ください。

春秋館文書が指定文化財となりました

荒船風穴の運営母体の春秋館に残された文書(1081点/下仁田町所有)を町重要有形文化財に指定しました。一部ふるさとセンターで展示しています。



～下仁田の歴史を今に伝える～
ふるさとセンター ☎82-5345

平成25年度富岡甘楽市町村圏振興整備組合予算のお知らせ

歳入

科 目	予算額	構成比
分担金及び負担金	1,452,328	86.1
使用料及び手数料	37,225	2.2
国庫支出金	12,385	0.8
県支出金	403	0.0
繰越金	24,000	1.4
諸収入	22,249	1.3
組合費	137,800	8.2
合 計	1,686,390	100.0

歳出

(単位:千円・%)

科 目	予算額	構成比
議 会 費	820	0.1
総 務 費	60,187	3.6
民 生 費	21,327	1.3
衛 生 費	98,619	5.8
消 防 費	1,371,691	81.3
教 育 費	105,059	6.2
公 債 費	18,687	1.1
予 備 費	10,000	0.6
合 計	1,686,390	100.0

問合せ先 富岡甘楽広域圏事務局 ☎62-5261

あなたのペットが近所から好かれるためには

【飼い主としての心がけ!】

- ・ 周りに迷惑や危害を及ぼさない気配りとしつけが必要です。
- ・ ご近所の方がすべて犬・猫が好きとは限りません。そんな方々からも理解されるよう、責任を持って飼いましょう。
- ・ 家族の一員として、終生飼いましょう。



【犬はつないで飼いましょう!】

- ・ 犬の放し飼いは、条例で禁止されています。
- ・ 散歩させるときも、引き綱などでつなぎましょう。

【犬の登録と狂犬病予防注射を必ず行いましょう!】

- ・ 飼い犬の登録と予防注射の接種は、狂犬病予防法で義務づけられています。
- ・ 室内で飼っているから、人に噛みつかないからという理由で接種されない方がいます。これは法令違反になります。
- ・ 5月7日(火)から各地区で注射を行う予定です。詳細は来月号に掲載しますので確認してください。
- ・ 鑑札や注射済票は、迷子になったときに役に立ちます。きちんと登録し、その年の注射済票を必ず首輪につけましょう。

【排泄をしつけましょう!】

- ・ うんち・おしっこは専用トイレ等、決まった場所でさせましょう。
- ・ 散歩中にうんちをしたときは、必ずきちんと片づけ、持ち帰りましょう。

【犬・猫を捨てないで!】

- ・ どうしても飼えなくなったときは、新しい飼い主を捜してください。
- ・ 捨てられた犬・猫は野良犬・野良猫になって、周りに迷惑をかけてしまいます。



【犬・猫にも家族計画を!】

- ・ 子犬・子猫が生まれても、飼い主が見つかりにくくなっています。
- ・ メスだけでなくオスの飼い主にも責任があります。適正に、避妊・去勢手術を受けさせましょう。(動物病院にご相談ください。)

【鳴き声・悪臭に注意!】

- ・ 犬の鳴き声は、自宅より隣家へ響くことがあります。
- ・ 犬をつなぐ場所に注意し、無駄ぼえをしないよう、しつけましょう。
- ・ 飼っている場所を清潔にし、周りに迷惑をかけないよう飼いましょう。

【犬・猫にエサだけあげている人へ!】

- ・ 野良犬・猫等決まった飼い主がいない犬・猫は、畑を荒らしたり、ごみをあさったりして周りに迷惑をかけます。
- ・ 飼うなら責任を持って、正しく飼いましょう。

※犬の糞の啓発用カンバンは、保健センターに用意してあります。必要な方は、ご連絡下さい。

問い合わせ先

健康課 環境保全係(保健センター内)
☎82-5490